

ICHIKURA CO.,LTD.

2024年3月期 第3四半期 決算説明資料



2024年2月
株式会社一蔵
(東証スタンダード市場：6186)

目次

I. 2024年3月期 第3四半期 決算概況	P. 3
II. 2024年3月期 業績予想・株主還元	P. 14
III. 今後の施策	P. 21
IV. 会社概要	P. 31
V. 参考資料	P. 33

I . 2024年3月期 第3四半期 決算概況

2024年3月期 第3四半期 連結決算概況

(百万円/%)

	2023.3期 3Q実績	2024.3期 3Q実績	対前年同四半期 増減額	対前年同四半期 増減率
売上高	14,312	14,880	568	4.0
売上総利益	8,971	9,236	264	2.9
販売費及び一般管理費	8,552	9,132	579	6.8
営業利益	418	103	△314	△75.2
経常利益	412	138	△273	△66.3
親会社株主に帰属する 四半期純利益	376	114	△262	△69.6
EPS (1株当たり四半期純利益)	68円24銭	20円71銭	△47円53銭	—

売上高は、第3四半期連結累計期間としては過去最高を記録いたしました。

営業利益は、期初より計画しておりました、給与水準引上げに伴う人件費増、顧客獲得に向けた広告宣伝費増などにより、前年同四半期を下回る結果となりました。

経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益も上記要因により前年同四半期を下回る結果となりました。

2024年3月期 第3四半期 セグメント別連結決算概況

(百万円/%)

和装事業	2023.3期 3Q実績	2024.3期 3Q実績	対前年同四半期 増減額	対前年同四半期 増減率
売上高	10,733	11,082	349	3.3
販売売上	5,880	6,116	236	4.0
レンタル売上	1,313	1,336	22	1.7
加工売上	1,074	1,274	199	18.6
写真売上	2,033	1,883	△150	△7.4
その他売上	431	472	41	9.7
セグメント利益	712	594	△118	△16.6

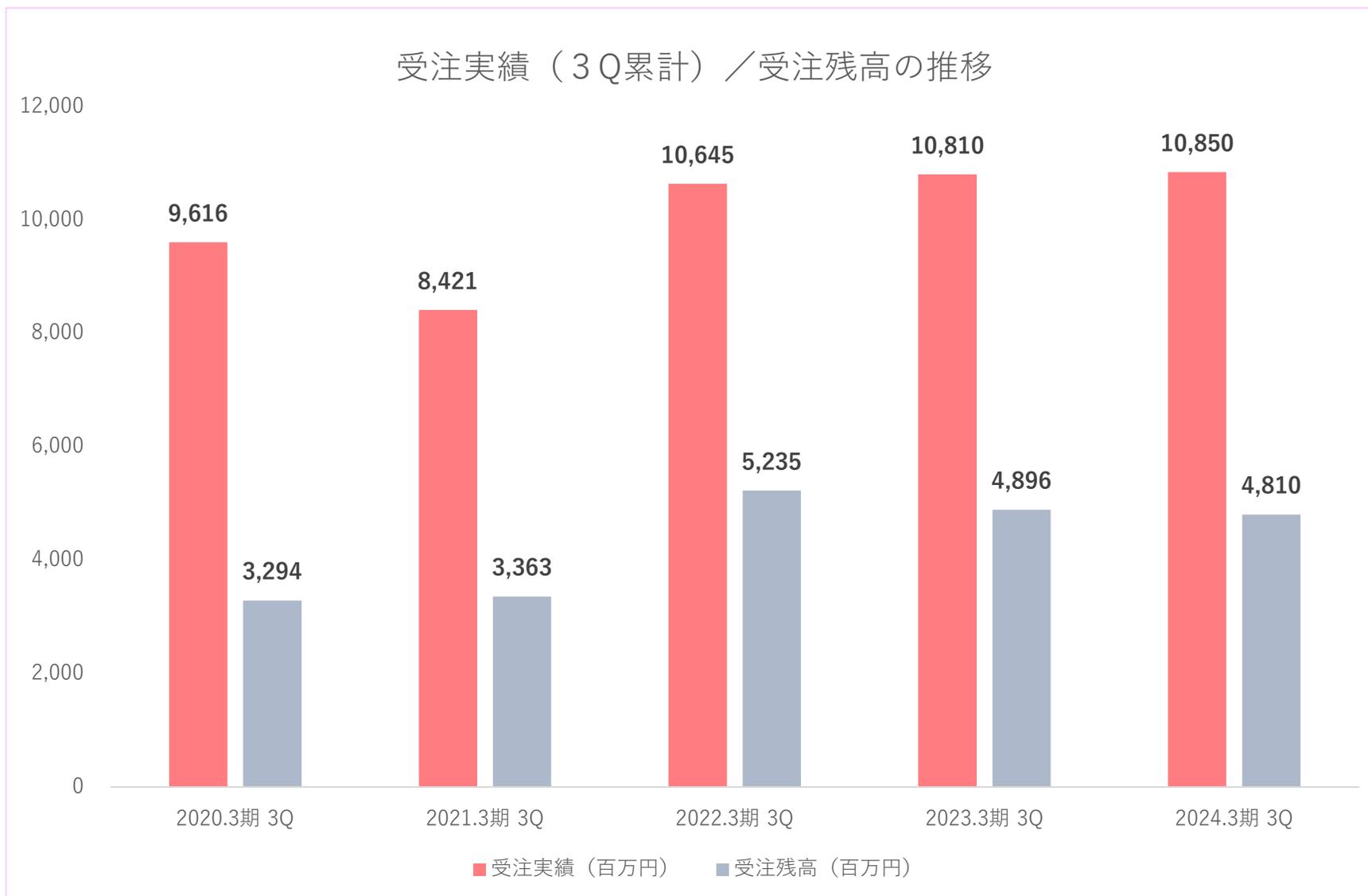
<和装事業>
顧客への納品が進み、売上高は前年同四半期比で増加いたしました。受注獲得に向けて広告宣伝費を積極投下したことなどにより、セグメント利益は前年同四半期実績を下回る結果となりました。

(百万円/%)

ウエディング事業	2023.3期 3Q実績	2024.3期 3Q実績	対前年同四半期 増減額	対前年同四半期 増減率
売上高	3,578	3,797	218	6.1
セグメント利益	230	68	△161	△70.1

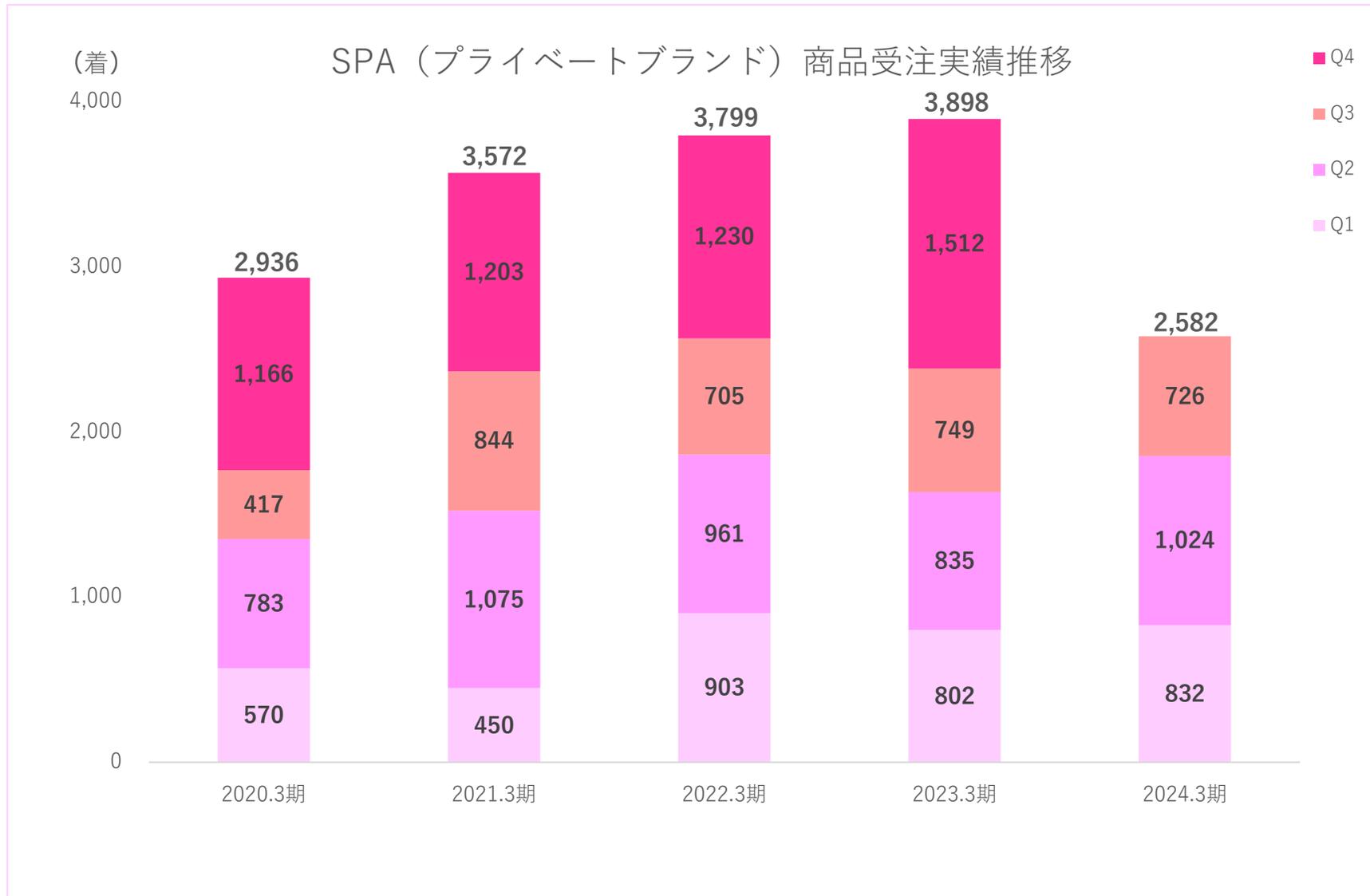
<ウエディング事業>
国内式場は施行組数が減少したものの、中国式場が通常稼働に戻り、前年同四半期比で売上高は増加いたしました。人件費、減価償却費の増加などにより、セグメント利益は前年同四半期を下回る結果となりました。

和装事業 受注実績／受注残高の推移



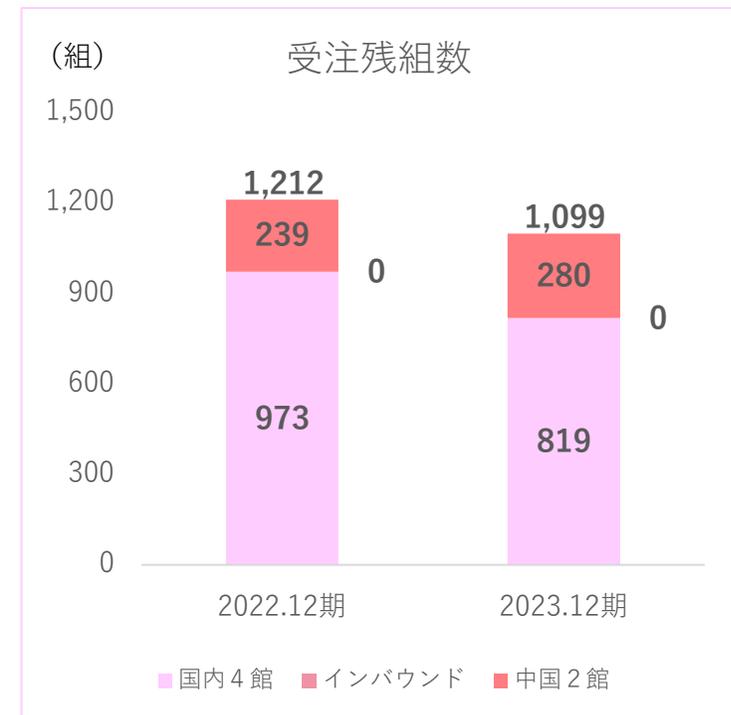
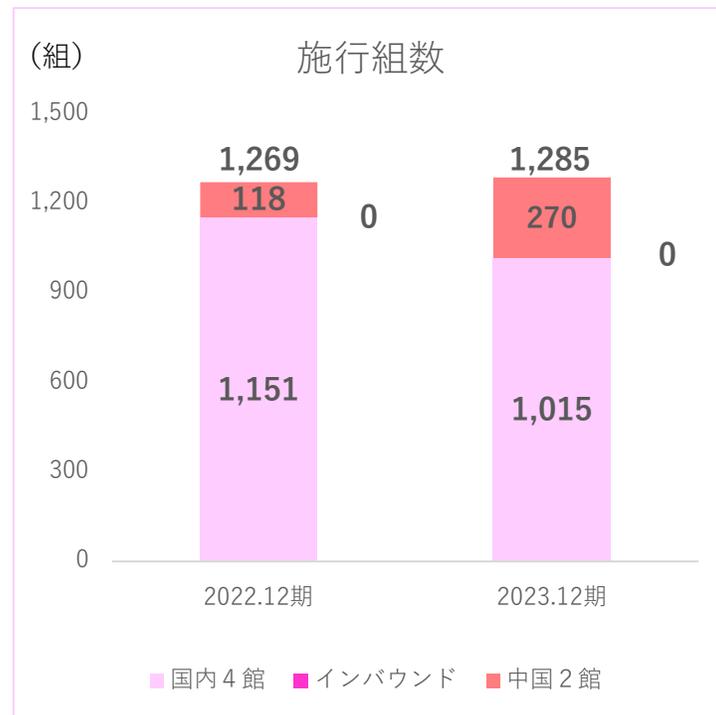
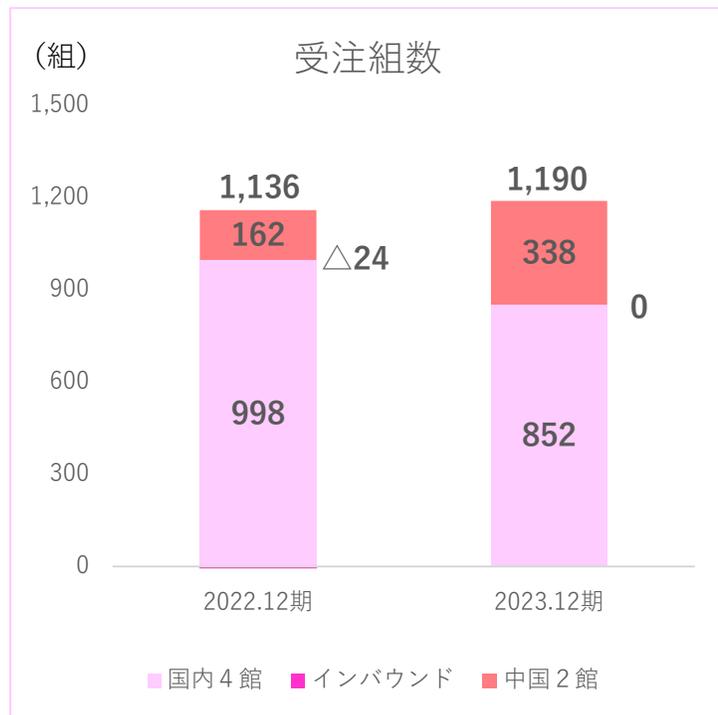
- 3Q累計期間受注実績
対前年同四半期増減額
：39百万円増
対前年同四半期増減率
：0.4%増
- 3Q末受注残高
対前年同四半期末増減額
：85百万円減
対前年同四半期末増減率
：1.8%減
- 受注実績は前年同四半期比で
微増ながらも、3Q累計期間
としては、過去最高を記録
いたしました。
受注残高は、顧客への納品が
進んだことにより、前年同
四半期末を下回りました。

和装事業 SPA（プライベートブランド商品）受注実績の推移



- 3Q累計期間受注実績
対前年同四半期増減枚数
：196枚増
対前年同四半期増減率
：8.2%増
- 3Q累計期間において、
24柄の新作を発売。
過去に発表している柄行
も安定した人気を集め、
受注は堅調に推移いたし
ました。
- 4Q会計期間において、
11柄の新作を発表する
計画であります。

ウェディング事業 受注／施行／受注残実績



<国内4館> 前年同四半期の施行/受注が好調に推移したこともあり、受注組数/施行組数いずれも前年同四半期を下回る結果となりました。

受注残組数は819組と前年同四半期末比154組減（15.8%減）となりました。

<中国2館> 前年のロックダウンの影響や2022年9月の嘉美麗徳高端婚礼会館 虹橋店（Camelot-Hills Shanghai Hongqiao）のオープンもあり、受注組数は176組増（108.6%増）、施行組数は152組増（128.8%増）、受注残組数は41組増（17.2%増）となりました。

2024年3月期 第3四半期 トピックス（和装事業）

◆ きものコンテスト「Universal Kimono Award 2023」本大会を開催！



2023年11月29日、横浜ロイヤルパークホテルにて特別審査員長に俳優の高橋英樹さん、特別審査員に俳優の黒谷友香さん、モデルでタレントのゆきぽよさんを迎え、「Universal Kimono Award 2023」の本大会を開催いたしました。



3回目となる今年のテーマは、“持続性”。全国各地の予選会を勝ち抜いた220名の参加者が、各部門別のグランプリを目指して華麗に競い合いました。



◆【VIVIAN brides】オリジナルドレス『ROYAL VIVIAN(ロイヤルヴィヴィアン)』 新作リリース！



式場専属の衣装室「VIVIAN brides」は、キャメロットヒルズ、百花籠、ネオス・ミラベル敷地内にて3店舗を展開し、結婚式を挙げるお客様にとって運命の一着へと導くお手伝いをしております。

取り揃えているドレスの中よりオリジナルブランド「ROYAL VIVIAN」では、この度新作コレクションが6型、サブブランド「DOLCE VIVIAN(ドルチェヴィヴィアン)」からは1型、計7型のオリジナルドレスが登場いたしました。

「ROYAL VIVIAN」はバイヤーが細部にまでこだわりつくられたウエディングドレスです。しっとりとした上質な素材を使用した気品溢れるデザイン、優雅なレースが女性らしさを引き出してくれる魅力的なトレーン。すべてが当館のチャペルとパーティールームに合わせたオリジナルデザインドレスです。



2024年3月期 第3四半期 トピックス (SDGs)

◆ 【百花籠】 ウエディング業界に関心を持つ中学生を応援！ 11月29日・30日の2日間、尾張旭市立東中学校の職場体験を実施いたしました

当社の結婚式場「百花籠」が尾張旭市立東中学校よりご依頼を受け、2日間に渡り、ウエディング業界に関心を持つ学生10名の職場体験を実施いたしました。当社としては、数ある職業の中から、ウエディング業界に関心を持っていただけることを大変嬉しく思っており、今後もCSR活動の一環として積極的に教育支援活動に取り組み、ウエディング業界を目指す学生を応援してまいります。



◆ 【いち溜】 聖学院小学校にて和装講座を実施いたしました

2023年12月8日、学校法人 聖学院小学校において「日本文化ときもの」と題して和装講座を実施いたしました。

2012年度より中学校の家庭科で和装に関わる学習が必修となり、近年学校現場では和装教育が進んでおります。学習指導要領の改訂で、年々その内容も充実し、従来のゆかたの着方や、きものの歴史などの学習に加え、きものと関わりの深い和の伝統文化を学んだり、これまで以上に和服の着装へ重点が置かれたりしております。一方、和装の知識が少ない教員も多く、当社は和装のプロフェッショナルとして学校現場をサポートし、より多くの方へ日本文化と和装の魅力を伝えております。

今後も積極的に和装教育支援活動に取り組み、社会に貢献してまいります。



2024年3月期 第3四半期 連結貸借対照表

(百万円/%)

	2023.3末残高	2023.12末残高	対前期末増減率
流動資産	9,905	9,774	△1.3
固定資産	9,230	9,234	0.0
有形固定資産	7,348	7,374	0.4
無形固定資産	170	161	△5.6
投資その他の資産	1,711	1,699	△0.7
資産合計	19,136	19,009	△0.7
流動負債	12,581	12,162	△3.3
固定負債	2,560	2,769	8.2
負債合計	15,142	14,932	△1.4
純資産合計	3,994	4,077	2.1
負債・純資産合計	19,136	19,009	△0.7
自己資本比率 (%)	20.9	21.4	0.5pt
借入依存度 (%)	29.3	28.1	△1.2pt
BPS (1株当たり純資産)	724円39銭	739円46銭	2.1

【主な増減理由】

➤ 資産の部

- ・ 現預金の減少 △68百万円
- ・ 売掛金の減少 △412百万円
- ・ 棚卸資産の増加 228百万円
- ・ 建物及び構築物（純額）の減少 △73百万円
- ・ 建設仮勘定の増加 105百万円

➤ 負債の部

- ・ 短期借入金の減少 △510百万円
- ・ 前受金の減少 △164百万円
- ・ 長期借入金の増加 262百万円
(含1年内返済予定)

➤ 純資産の部

- ・ 四半期純利益 114百万円
- ・ 配当金の支払 △115百万円

II. 2024年3月期 業績予想・株主還元

2024年3月期 連結業績予想（修正予想）

(百万円/%)

	2023.3期 実績	2024.3期 修正予想(注)	対前期 増減額	対前期 増減率
売上高	19,747	20,403	656	3.3
売上総利益	12,122	12,489	367	3.0
販売費及び一般管理費	11,568	12,243	675	5.8
営業利益	553	245	△307	△55.6
経常利益	570	261	△309	△54.2
親会社株主に帰属する 当期純利益	597	308	△288	△48.3
EPS (1株当たり当期純利益)	108円32銭	55円97銭	△52円35銭	—

和装事業におきましては、3Q累計期間の受注高は前年同四半期を上回ったものの、当初計画は未達となりました。
ウエディング事業におきましては、3Q会計期間の国内の施行組数が当初計画を67組下回ったことから、売上高予想を修正いたしました。

営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、和装事業では、売上高の減少のほか受注獲得に向けての広告宣伝費の積極投下など、ウエディング事業では、売上高の減少に伴い、修正いたしました。

(注)2024年2月9日に公表いたしました修正業績予想数値であります。

2024年3月期 セグメント別連結業績予想（修正予想）

(百万円/%)

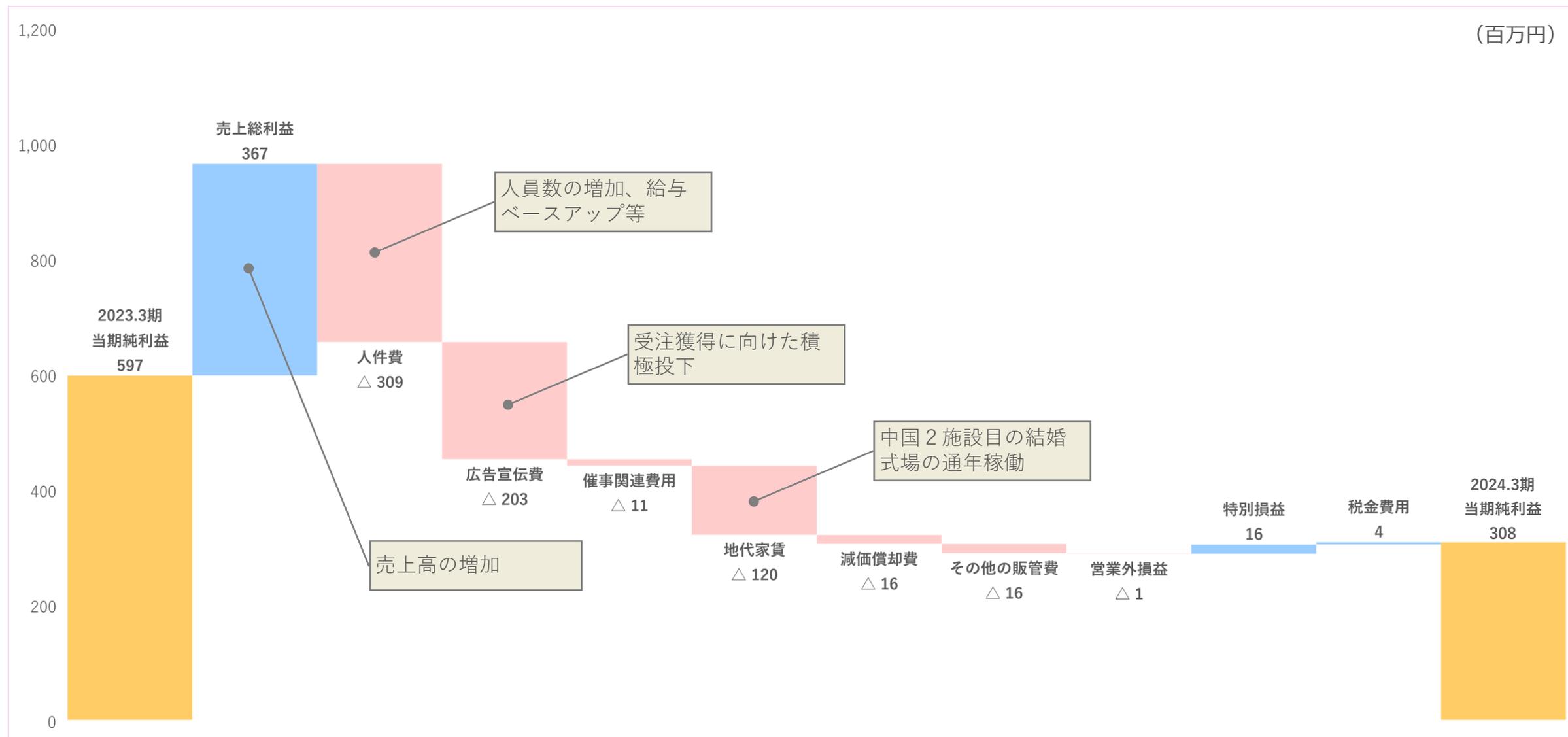
和装事業	2023.3期 実績	2024.3期 修正予想(注)	対前期 増減額	対前期 増減率
売上高	14,819	15,067	248	1.7
販売売上	8,011	8,137	126	1.6
レンタル売上	1,863	1,891	27	1.5
加工売上	1,449	1,677	227	15.7
写真売上	2,898	2,729	△168	△5.8
その他売上	597	632	35	5.9
セグメント利益	847	711	△136	△16.1

(百万円/%)

ウェディング事業	2023.3期 実績	2024.3期 修正予想(注)	対前期 増減額	対前期 増減率
売上高	4,928	5,336	408	8.3
セグメント利益	427	302	△124	△29.2

(注) 2024年2月9日に公表いたしました修正業績予想数値であります。

2024年3月期 当期純利益予想（修正予想）の増減分析



株主還元 ①

【配当金】

1株当たり配当金	2021.3期 実績	2022.3期 実績	2023.3期 実績	2024.3期 予想
中間配当	—	—	—	—
期末配当	7.00	14.00	21.00	28.00
合 計	7.00	14.00	21.00	28.00

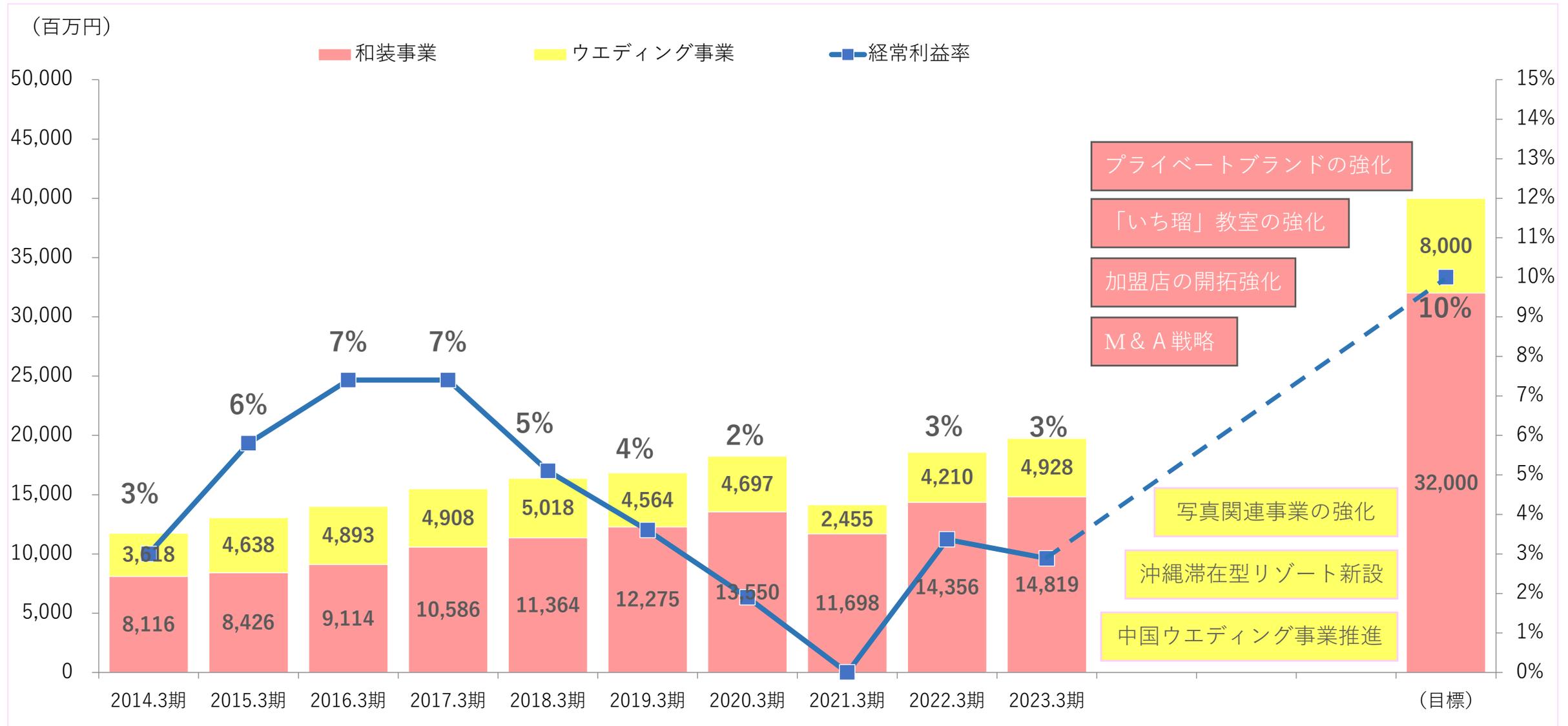
当社グループは、株主の皆様に対する利益還元と内部留保の充実を総合的に勘案し、将来の事業展開と経営体質の強化を考慮しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としております。2023年3月期の期末配当につきましては、1株当たり21円とさせていただきました。2024年3月期につきましては、7円増配の1株当たり28円の予想とさせていただきます。

株主還元 ②

【株主優待制度】

権利確定月	3月末日												
単元株数	100株												
株主優待の内容	<p>100株以上：下記①から⑥よりいずれかひとつご利用いただけます。 (和装事業)</p> <table><tr><td>① 店舗にて100,000円以上（税込）のお代の場合</td><td>10,000円割引</td></tr><tr><td>② 店舗にて100,000円未満（税込）のお代の場合</td><td>5,000円割引</td></tr></table> <p>(ウエディング事業)</p> <table><tr><td>③ 結婚式場でのコンサート & ディナー</td><td>1名様につき3,000円割引</td></tr><tr><td>④ 結婚式場でのランチ</td><td>1名様につき3,000円割引</td></tr><tr><td>⑤ レストラン（自社及び提携）</td><td>1名様につき3,000円割引</td></tr><tr><td>⑥ フラワーギフト5,500円以上(税込) 送料別ご注文の場合</td><td>3,000円割引</td></tr></table> <p>※ ③から⑤につきましては、株主様ご優待券1枚につき2名様までご利用可能です。</p>	① 店舗にて100,000円以上（税込）のお代の場合	10,000円割引	② 店舗にて100,000円未満（税込）のお代の場合	5,000円割引	③ 結婚式場でのコンサート & ディナー	1名様につき3,000円割引	④ 結婚式場でのランチ	1名様につき3,000円割引	⑤ レストラン（自社及び提携）	1名様につき3,000円割引	⑥ フラワーギフト5,500円以上(税込) 送料別ご注文の場合	3,000円割引
① 店舗にて100,000円以上（税込）のお代の場合	10,000円割引												
② 店舗にて100,000円未満（税込）のお代の場合	5,000円割引												
③ 結婚式場でのコンサート & ディナー	1名様につき3,000円割引												
④ 結婚式場でのランチ	1名様につき3,000円割引												
⑤ レストラン（自社及び提携）	1名様につき3,000円割引												
⑥ フラワーギフト5,500円以上(税込) 送料別ご注文の場合	3,000円割引												

中長期の成長イメージ（売上高、経常利益率推移）



III. 今後の施策

和装業界について

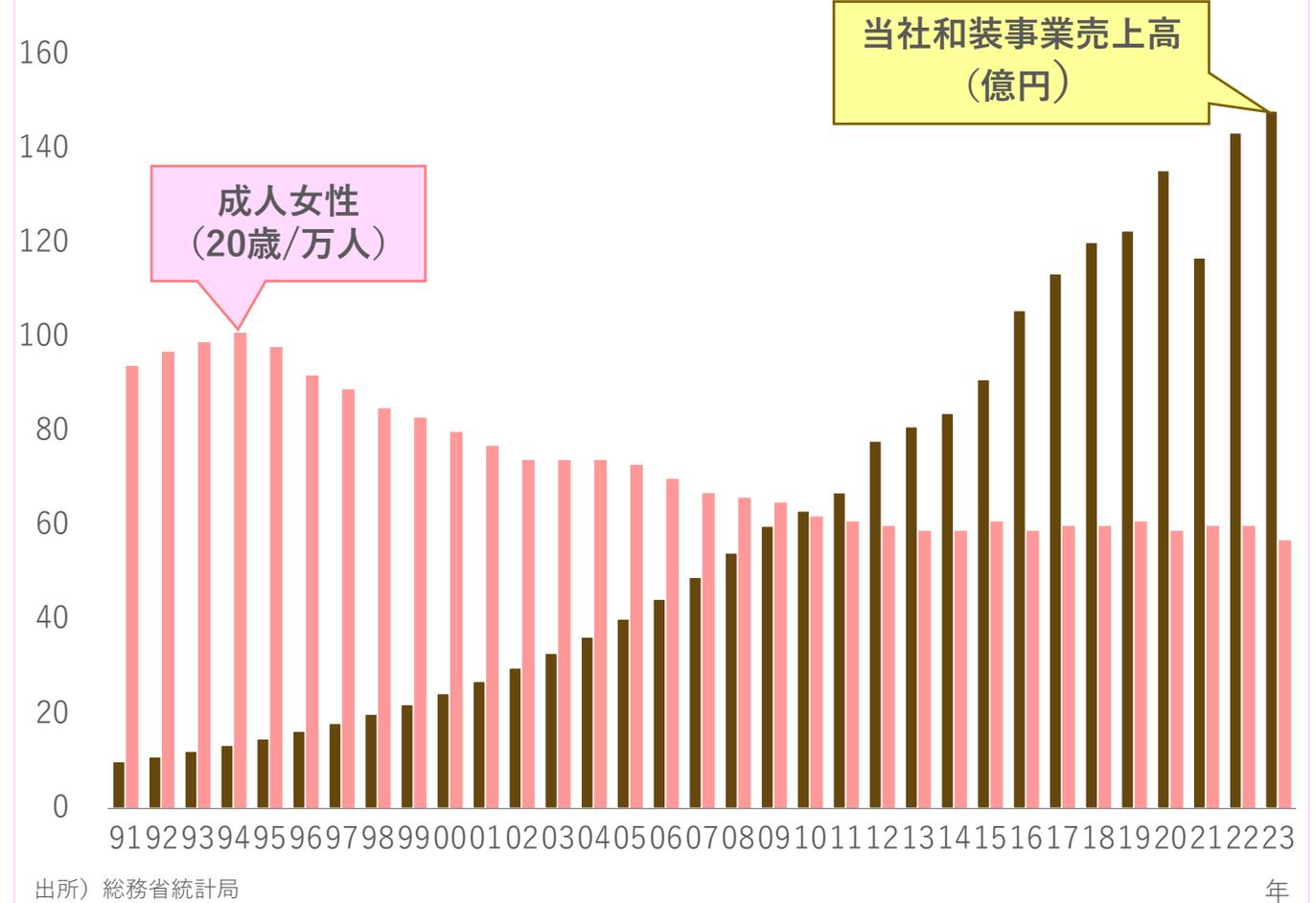
2022年の小売市場規模は2,210億円の予測

呉服小売市場規模の推移（億円）



出所) 矢野経済研究所「きもの産業年鑑 (2022年版)」

成人女性(20歳)が4割減少するなか、和装事業の売上高は約15倍に拡大



出所) 総務省統計局

年

和装事業の施策（プライベートブランドの更なる強化）

▶ 京友禅競技大会で当社が企画・制作に携わった作品が各賞を受賞



第74回



第73回



第72回

*独自のデザイン性、染色技術の高さが評価されております。

◆第74回京友禅競技大会
・インクジェット優秀賞

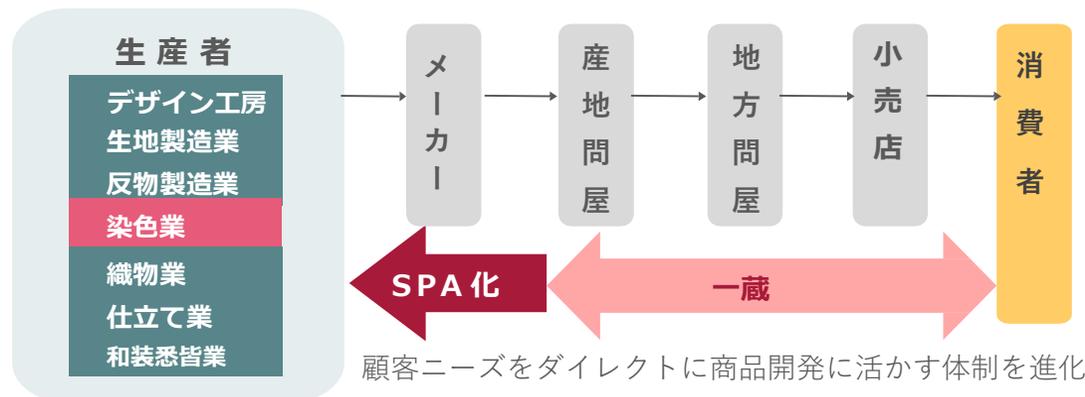
◆第73回京友禅競技大会
・京都市産業技術研究所理事長賞
・インクジェット優秀賞

◆第72回京友禅競技大会
・京都市産業技術研究所理事長賞
・インクジェット優秀賞

◆京都友禅協同組合創立70周年記念 第71回京友禅競技大会
・京都市産業技術研究所理事長賞
・インクジェット優秀賞

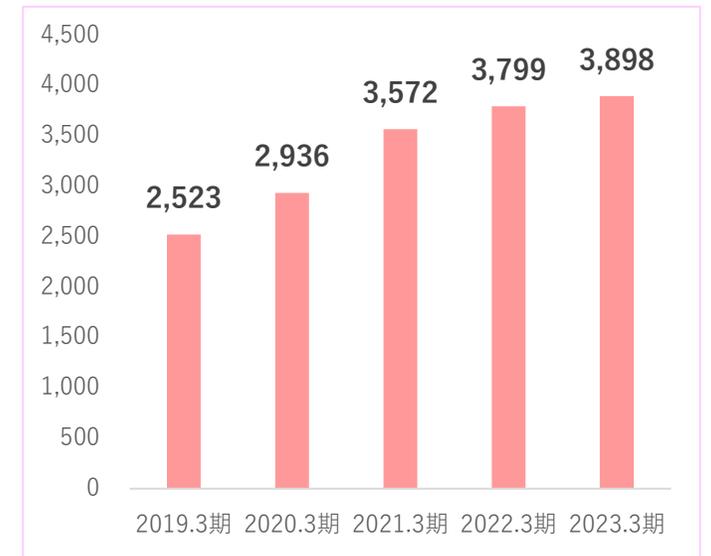
▶ プライベートブランド（SPA）*

- ・小ロット生産が実現可能となり、柄数を増やすことが出来ることになった結果、消費者ニーズにマッチした商品をよりリーズナブルな価格で提供が可能
- ・白生地から制作することが出来ることになった結果、原価を抑えて制作することが可能



*「SPA」とは、Specialty store retailer of Private label Apparelの略で、「製造小売」の意味です。
企画から製造、小売までを一貫して行うビジネスモデルを指します。

▶ PB商品受注実績推移（着）



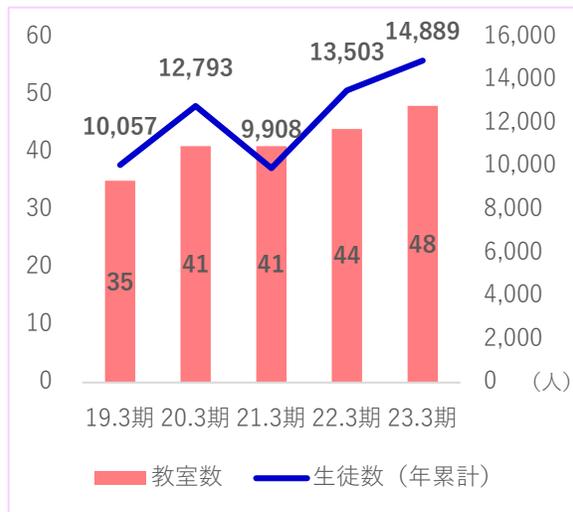
和装事業の施策（きもの着方教室「いち溜」の強化）

➤ 教室出店による生徒数増/教室受注増

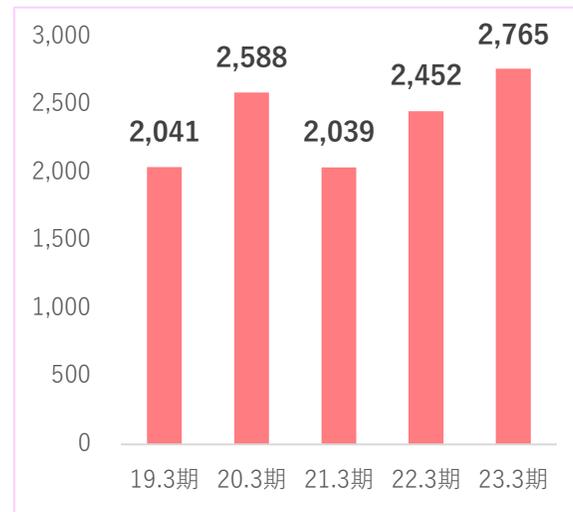


いち溜イメージモデル：俳優 黒谷友香さん

■ 教室数/生徒数（年累計）推移



■ 教室受注高（百万円）



➤ Youtubeで「きもの着方動画」の無料配信をスタート

「もっと気軽に、もっと身近に、きものを感じていただけたら」

との思いから、“無料”でYouTube 配信を行うことにいたしました。いち溜の着方教室で行っているカリキュラムに沿った内容のため、今教室に通っている方は予習復習用に活用いただけます。また、教室に通うことができない方、これからきものの着方を学びたいという方など、どなたでもご自宅でお好きな時間に、きものの着方を学ぶことができます。

自装コース	
Lesson ① 全体の流れ	Lesson ④ 一重太鼓の結び方
Lesson ② 長襦袢の着方	Lesson ⑤ 帯締め・帯揚げの結び方
Lesson ③ きものの着方	Lesson ⑥ 二重太鼓の結び方

他装コース	
Lesson ① 全体の流れ	Lesson ④ 一重太鼓の結び方
Lesson ② 長襦袢の着せ方	Lesson ⑤ 帯締め・帯揚げの結び方
Lesson ③ きものの着せ方	Lesson ⑥ 二重太鼓の結び方

プチ講座	
Lesson ① 長襦袢の畳み方	Lesson ④ 肌着の着方
Lesson ② きものの畳み方	Lesson ⑤ 保管の仕方
Lesson ③ 帯の畳み方	

※ 上記各コースは、2023年3月29日時点での開催コースとなります。

和装事業の施策（加盟店の開拓強化・SCへの出店強化）

➤ 加盟店の開拓強化

ローコストでの店舗網拡大
ICHIKURA、Ondineブランドの販路拡大



➤ SC（ショッピングセンター）への出店強化

従来のオフィスビルへの出店に加え、SCへの出店を強化
新たな顧客層の取込

■ 店舗数推移

	2020.3期	2021.3期	2022.3期	2023.3期
JTS直営店	47	49	52	54
オンディーヌ直営店	26	26	26	26
直営店合計	73	75	78	80

	2020.3期	2021.3期	2022.3期	2023.3期
加盟店	17	17	19	22

	2020.3期	2021.3期	2022.3期	2023.3期
店舗合計	90	92	97	102



和装事業の施策（きものを着る機会の創出）

➤ UKA（Universal Kimono Award）の開催



未来につなげたい「日本文化」と「きもの」の魅力を発信する当社主催のきものコンテスト「UKA」今年も11月下旬に開催予定。日常を楽しむファッションとして、きものを着る機会を提供し、きものが本来持っている価値や新たな魅力と可能性を発信してまいります。

➤ 「きものdeおでかけ」イベントの開催

せっかくきものを着れるようになったら、きもので街を歩いてみませんか？着る機会がない、きもの好きな友人がまわりにいないからといってきものを着るのをためらっていませんか？

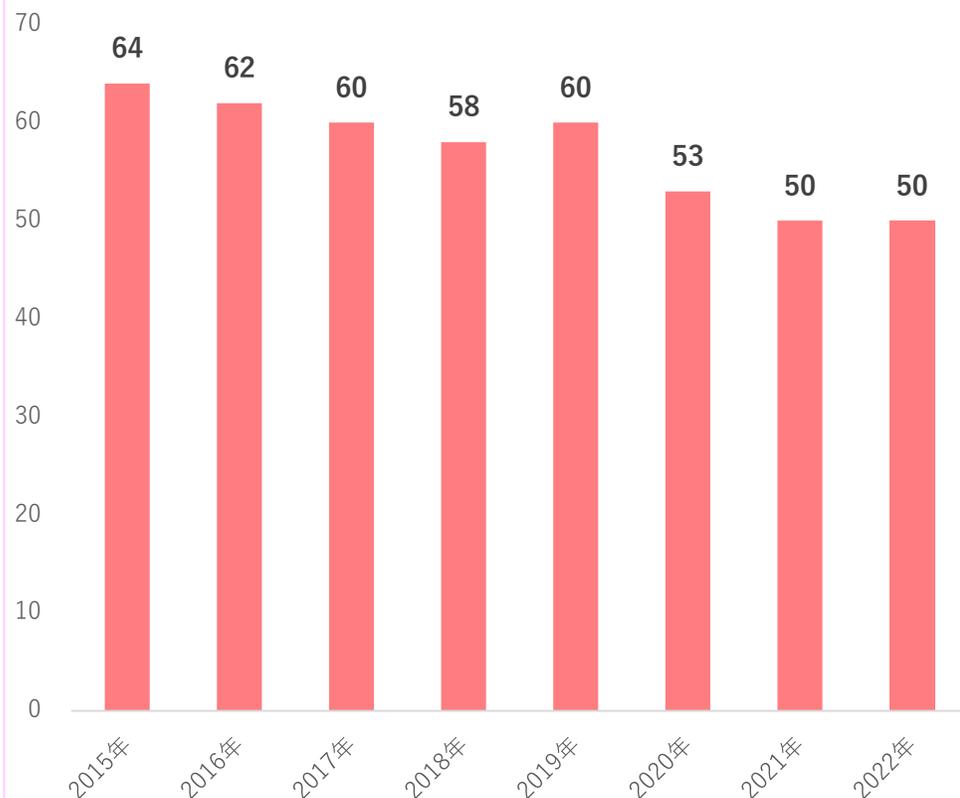
いち溜では希望者対象に、「きものdeおでかけ」イベントを毎月開催しております。きもの楽しさは何気ない毎日の暮らしの中にもたくさんあります。いつもの趣味の時間やよく行く街も、きものを着ることで別の楽しさが見つかったりするので。



ウェディング業界について

2022年は「504,878組」とほぼ横ばい

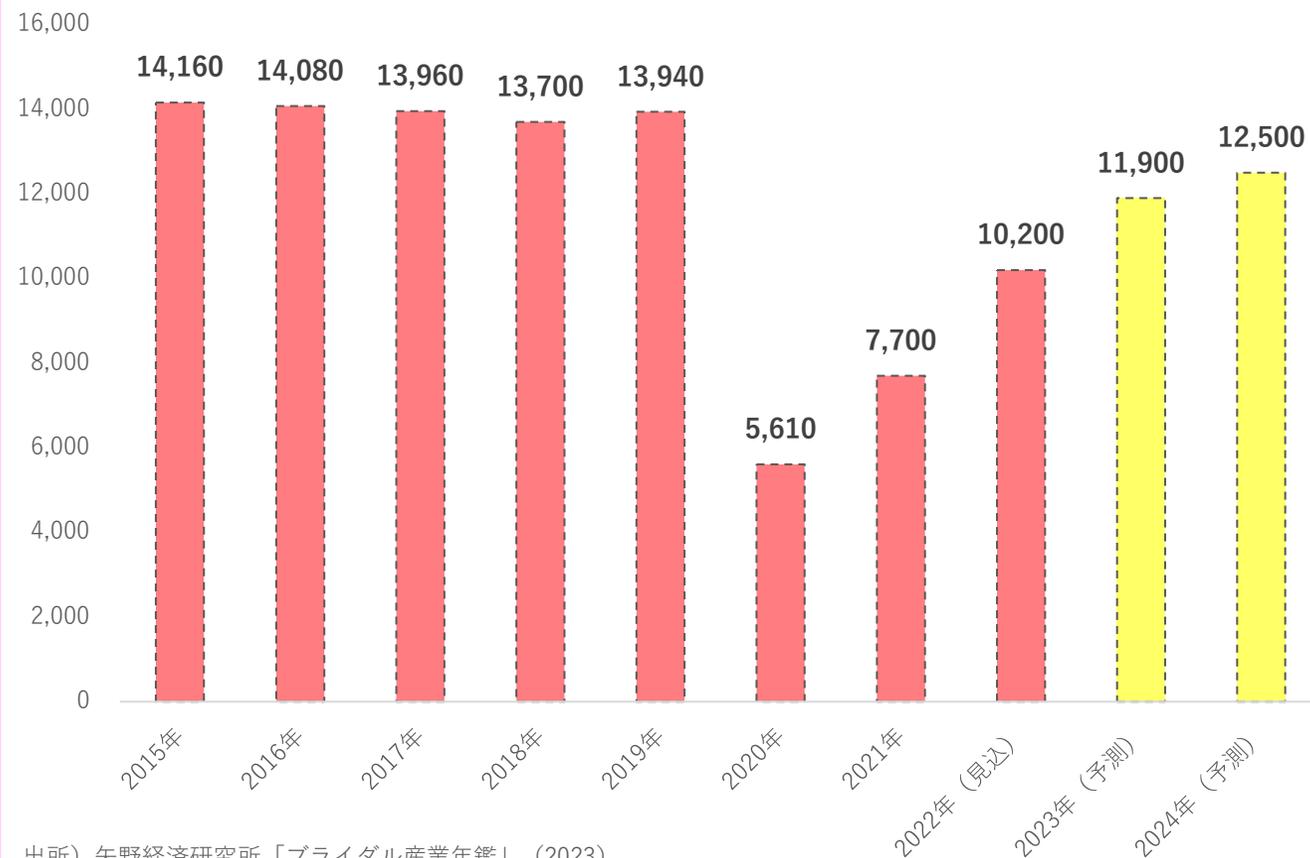
婚姻組数の推移（万組）



出所) 厚生労働省「令和4年人口動態統計」

2022年は1兆200億円の見込、2023年は1兆1,900億円の予測

挙式披露宴・披露パーティ市場規模の推移（億円）



出所) 矢野経済研究所「ブライダル産業年鑑」（2023）

ウェディング事業の施策（写真関連事業の強化）

➤ フォトスタジオの新設



ロケーションを活かした外観



映画セットを手掛けるチームによるスタジオセット



撮影後にご利用いただけるレストラン

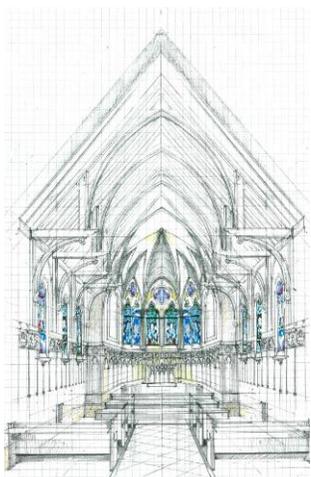
2024年秋

さいたま市にフォトスタジオを開業予定

コロナ禍で認知を得たフォトウェディング市場、今後挙式披露宴の復調に伴って増える前撮り市場、七五三などのアニバーサリーフォトなど、幅広くご利用いただけるフォトスタジオを2024年秋に開業予定。

映画セットを手掛けるチームによる本格的なフォトスタジオ、幅広いラインナップを揃えたドレスショップ、撮影後の記念にご利用いただけるレストランなども開業予定。

和装事業とのシナジーもさらに強化し、成人式の前撮りにも注力、受注アップを計ります。



挙式さながらのチャペルでの撮影も可能



インポートからブランドドレスまで備えたドレスショップ

ウェディング事業の施策（沖縄リゾートウェディング事業）

➤ オープンに向けた許認可取得の最終段階

2020年12月10日 沖縄県知事より「沖縄海岸国定公園内における国定公園事業執行認可」を取得。

2022年9月20日 「沖縄県告示第337号」にて、森林法第26条の2第2項の規定により国定公園事業用地とするため、保安林の指定を解除する予定である旨、沖縄県知事より告示。



イメージ：沖縄リゾートウェディング

Phase I

- ・事業内容検討
- ・市場調査
- ・出店エリア検討

Phase II

- ・事業用地の売買契約または賃借契約締結
- ・開業準備室の開設
- ・各種法令・条例に基づく監督官庁等との事前協議

Phase III

- ・各種法令・条例に基づく監督官庁等への申請～許可
- ・建築確認（申請～許可）

Phase IV

- ・建設工事
- ・人員募集～採用
- ・サロン開設

オープン

現在

ウェディング事業の施策（中国ウェディング事業）

➤ 中国現地法人「璨臻(上海)婚慶礼儀服務有限公司」結婚式場の概況

アジアマーケットにおけるウェディング事業の拡大を目的として、中国上海市に現地法人を設立。

2019年3月16日、1施設目（上海市静安区）の結婚式場をオープンし、多くのお客様にご支持いただいております。

2022年9月11日、2施設目の結婚式場「嘉美麗徳高端婚礼会館 虹橋店」（Camelot-Hills Shanghai Hongqiao）を上海市閔行区にオープンいたしました。



➤ Camelot-Hills Shanghai 売上高

(百万円)

売上高	第1四半期会計期間 (1月～3月)	第2四半期会計期間 (4月～6月)	第3四半期会計期間 (7月～9月)	第4四半期会計期間 (10月～12月)	期間合計
2024年3月期	161	321	261	—	—
2023年3月期	80	2	220	387	691
増減額	+81	+318	+41	—	—

(注)：12月を決算月としております。

2023年3月期は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う中国上海市政府によるロックダウンの影響を大きく受けております。

IV. 会社概要

会社概要

2023年12月31日現在

社名	株式会社一蔵
上場市場	東京証券取引所 スタンダード市場
証券コード	6186
東京本社 埼玉本社	〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2丁目5番 東京神田須田町ビル7階 〒331-0815 埼玉県さいたま市北区大成町4丁目699番地1
代表者	代表取締役社長 河端 義彦
設立	1991年2月5日
資本金	50,000千円（資本準備金：1,008,916千円）
従業員数	821名（一蔵グループの正社員・契約社員数）
事業内容	<ul style="list-style-type: none">■ 和装事業 呉服等の販売、振袖等の販売・レンタル、成人式の前撮り写真撮影 成人式当日の着付け及びメイクサービス、きもの着方教室の運営等■ ウェディング事業 結婚式場の運営等

V. 參考資料

財務データ 【連結経営指標等の推移】

決算年月		2019年3月	2020年3月	2021年3月	2022年3月	2023年3月
売上高	(百万円)	16,839	18,247	14,153	18,567	19,747
経常利益	(百万円)	609	340	△1,533	625	570
親会社株主に帰属する当期純利益	(百万円)	142	119	△2,454	617	597
純資産額	(百万円)	5,844	5,913	3,422	3,404	3,994
総資産額	(百万円)	18,562	18,574	17,849	18,196	19,136
1株当たり純資産額	(円)	1,075.37	1,079.80	620.75	617.46	724.39
1株当たり当期純利益	(円)	26.34	21.82	△446.07	111.91	108.32
自己資本比率	(%)	31.5	31.8	19.2	18.7	20.9
自己資本当期純利益率	(%)	2.4	2.0	△52.6	18.1	16.1
営業活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	899	522	△717	1,730	1,069
投資活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	△1,123	△869	△369	△316	△1,499
財務活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	276	155	1,298	△1,333	10
現金及び現金同等物の期末残高	(百万円)	1,529	1,306	1,533	1,640	1,254

財務データ 【連結貸借対照表】

(単位：百万円)

決算年月	2019年3月	2020年3月	2021年3月	2022年3月	2023年3月
(資産の部)					
流動資産	9,076	8,939	9,630	9,987	9,905
固定資産	9,485	9,634	8,218	8,209	9,230
有形固定資産	7,564	7,578	6,786	6,664	7,348
無形固定資産	239	204	143	89	170
投資その他の資産	1,682	1,851	1,289	1,455	1,711
資産合計	18,562	18,574	17,849	18,196	19,136
(負債の部)					
流動負債	9,628	9,923	12,088	12,731	12,581
固定負債	3,088	2,736	2,338	2,060	2,560
負債合計	12,717	12,660	14,426	14,791	15,142
(純資産の部)					
純資産合計	5,844	5,913	3,422	3,404	3,994
負債純資産合計	18,562	18,574	17,849	18,196	19,136

財務データ 【連結損益計算書】

(単位：百万円)

決算年月	2019年3月	2020年3月	2021年3月	2022年3月	2023年3月
売上高	16,839	18,247	14,153	18,567	19,747
売上原価	6,475	7,071	5,918	7,153	7,625
売上総利益	10,364	11,175	8,234	11,414	12,122
販売費及び一般管理費	9,780	10,804	10,139	10,904	11,568
営業利益	583	371	△1,904	510	553
営業外収益	50	29	399	161	44
営業外費用	24	59	28	46	27
経常利益	609	340	△1,533	625	570
特別利益	0	0	—	—	0
特別損失	282	72	450	111	16
税金等調整前当期純利益	327	268	△1,984	513	554
法人税等合計	185	149	469	△103	△43
親会社株主に帰属する当期純利益	142	119	△2,454	617	597

お問い合わせ

株式会社一蔵 財務経理本部 経営企画室

〒101-0041

東京都千代田区神田須田町2丁目5番 東京神田須田町ビル7階

TEL：03-5297-5151

E-mail：ir@ichikura.jp

【ご注意事項】

本資料にて提供されているデータや将来予測は、本資料の掲載日現在の判断や入手している情報に基づくもので、種々の要因により変化することがあり、これらの目標や予想の達成及び将来の業績を保証するものではありません。

また、これらの情報は、今後予告なしに変更されることがあります。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。